

事業所名

ナーシングホームゆらりん

支援プログラム

作成日

2025年

3月

26日

法人（事業所）理念		住み慣れた自宅や地域で自分らしく療養生活を送りたいという方の希望に寄り添うチームであり続けます。他事業所で受け入れが困難とされた方でも全身全霊で寄り添い支えます。								
支援方針		病気や障害があっても、その人らしくその生活を支えるため、社会交流の場を通して楽しみや喜びを持ち続けられるよう支援していきます。								
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	個々の身体状況や体力等を把握し、楽しみや喜びを持てるように活動を促していきます。そのために一人ひとりの体調レベルを見極められるよう、家族や主治医、関係機関と情報共有しながら安心安全に過ごせるように努めます。意思表示が難しい利用者様にも障害の特性に配慮し、小さな表出から心身の異変に気付けるよう心がけます。								
	運動・感覚	個別に合せた運動動作等の補助を実施します。季節や行事も組み込みながら粗大運動や五感で刺激を受けられるような内容の活動を計画、実施していきます。								
	認知・行動	個々の認知の特性に合わせ自身で選択できる機会をできる限る設け、様々な経験ができるよう心がけます。また、繰り返しおこなうことで継続できるよう支援します。個々に合わせ情報が適切に伝わり処理できるように支援します。								
	言語 コミュニケーション	個々のコミュニケーション方法に合わせ、必要に応じてスタッフが代弁や仲介に入り、集団の中でコミュニケーションを広げていけるよう関わっていきます。必要に応じて機器や道具の活用も取り入れ意思疎通ができるよう支援します。また、家族からのアセスメント、本人の観察、信頼関係構築を経て気持ちのやり取りに繋がれるよう心がけます。								
	人間関係 社会性	仲間や高齢者、地域住民等、様々な人と関わりを持てるような場の設定をしていきます。集団に参加するための手順やルールを感じてもらい、社会性を育めるよう支援していきます。								
家族支援		家族の思いに寄り添い情報共有をはかり、家族全体の支援ができるようにしていきます。				移行支援		相談支援員の方を通して情報提供しています。必要であれば直接のやりとりも可能です。		
地域支援・地域連携		他事業所や関係機関等と連携を図り支援につなげていきます。				職員の質の向上		毎月の事業所（法人内）研修、職員が希望する外部研修、個別ケースカンファレンス等を行っています。急変時や災害等についてのシュミレーション訓練を行っています。		
主な行事等		初詣、節分、お花見、同法人内の敬老会イベント、音楽会、クリスマス会など								